

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
京都府中小企業団体中央会

newsline

2013/6

地域中小企業の人材確保・定着支援事業の取組を開始	1
特集 平成26年度助成事業等のあらし	2~4
京都ブランド・新分野開拓事業活用事例	5
再発見! 連携のチカラ No.70 京都府豆腐揚げ商工組合(京都府)	6
うちの組合キャラクター てらぼん(寺町京極商店街振興組合)	6
京のほんまもん No.28 京の缶詰	7
「京七宝」京もの指定工芸品認定記念展/京都伝統工芸協議会	7
ホームページをリニューアルオープンしました!	8
最低賃金総合支援センターをご活用ください	9
会員団体活動紹介 ・「舞鶴かまぼこ工房」オープン/舞鶴かまぼこ協同組合	10
・「柴葉漬と大原女発祥の地」記念碑除幕式/大原観光保勝会	10
会長コラム No9 日本人のガンは	11
京都経済お天気	11
新加入会員紹介	12
人事異動のお知らせ	12

地域中小企業の人材確保・ 定着支援事業の取組を開始



京都新卒ジョブフェスタ「新卒就活事情紹介」、「就活スタートダッシュ! 合同企業説明会」(昨年12月開催風景)

本会では、昨年度に引き続き、地域中小企業の人材確保・定着支援事業(中小企業庁・全国中小企業団体中央会)の採択を受け、本事業を開始しました。“京都府中小企業人材確保・定着支援協議会”(行政機関・経済団体・教育機関と連携構成、本会が事務局)を設置、オール京都体制として一体的に取り組めます。

本事業は、中小企業の魅力を伝えながら、地域の大学生等が地域の中小企業に就職することを促進させ、さらに確保した人材の育成や定着を進めていくことを目的とし、京都府内中小企業の大卒者等の人材確保等課題解決を図っていくために取り組むものです。

本会では、新卒採用を予定される、または、早期離職の低減を図るため、新卒3年以内の若手従業員の育成定着に取り組もうとする京都府内の中小企業支援として、合同企業説明会や面接会、定着支援研修等取り組んでまいります。適時これら情報提供等を行ってまいりますので是非ご活用下さい。また、採用を検討されている会員組合及び組合員事業所がございましたら、下記お問い合わせ窓口までご連絡、ご相談願います。

【information】

新人研修のご案内(締切:6月18日、定員:先着40名、参加費無料)
日 時:平成25年6月25日(火)午前10時~午後4時30分
場 所:京都府中小企業会館
テーマ:「今の自分の力、立ち位置を把握し、主体性を発揮するに必要な判断、思考、手法とは」

本事業の活用等に関するお問合せ窓口

本会 連携支援課
人材確保・定着支援事業担当
電話(075-314-7134)まで

平成26年度助成事業等のあらまし

京都府中央会の助成事業は、京都府・京都市・全国中央会などの補助等を受け実施しています。毎年、本会では京都府等に対し来年度（平成26年度）の予算要望を行うにあたり、9月初旬までに組合等のニーズの取り纏めを行います。

今回、平成26年度に助成事業等の活用をお考えの組合等からの希望を受付致します。下記一覧（本会の助成事業ではないが、活用に向けた支援を行う事業を含む）を参考にして頂き、同封の「平成26年度助成事業等アンケート（事業活用希望・相談調査票）」に必要事項をご記入の上、平成25年8月20日（火）までに本会宛 FAX送信頂きますようご案内申し上げます。

下記の記載内容に関わらず、「こんなことに取り組みたい」、「このようなことを考えているが助成事業を活用できないか」といった内容でも結構ですので、組合等でお考えになっていることについてのお声をお聞かせ頂ければ幸いです。

また、今年度に活用や応募できる事業もありますので、お気軽にお問合せ下さい。

なお、平成26年度につきまして、事業内容そのものを含め経費負担や助成金額、補助率等について変更や廃止されることがありますので予めご了承願います。

A. 中小企業連携組織等支援事業

1. 専門家による助言・指導を受けたい

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事業内容	事業費・経費負担	備 考
(1-1) 個別テーマに絞った課題解決	法律、税務、労働、経営、技術、商標、情報化、マーケティング、デザイン、環境問題等の課題について、スポット的に専門家を派遣しアドバイスを行う。	事業費30,000円 (うち10,000円が組合等負担)	スポット対応（1回） 対象：組合等 (5組合等)

【活用事例】

- 【組合の運営・管理】
- ①消費税課税事業者の税務会計処理
 - ②管財人からの通知・照会に対する対応
 - ③地域団体商標の申請・活用
 - ④組合ホームページの活用・運営 等々

2. 組合員の資質向上のための研修会・講習会を開催したい

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事業内容	事業費・経費負担	備 考
(2-1) 研修支援	組合員の資質の向上を図るとともに、組合等の活力と創意工夫を引き出すため、独自で組合等が組合員等を対象に行う研修事業に対して協力・支援する。	補助対象経費総額の2/3以内であって、75,000円を限度	対象：組合等 (15組合等)

3. 組合青年部・女性部に対する支援

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事業内容	事業費・経費負担	備 考
(3-1) 青年部・女性部が実施する研修会・研究会の支援	青年・女性経営者等の資質の向上を図るとともに、組合等の組織活動に青年・女性経営者等の活力と創意工夫を発揮させるための事業の取組みに対して支援する。	補助対象経費総額の2/3以内であって、75,000円を限度	組合等に青年部又は女性部が組織されていること 対象：組合等 (3組合等)

B. 京都ブランド・新分野開拓事業

地域ブランドの確立、地元産品活用による新商品の開発、地域活性化等に対する助成

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事業内容	事業費・経費負担	備 考
(4-1) 地域ブランド確立、地元産品活用、地域活性化の特産品開発等に対する助成	京ブランド等に新たな付加価値の付与に関する調査・研究や将来ビジョンの策定、その成果を具体的に事業化・実現化しようとする事業に対して助成する。	補助対象経費総額の6/10以内であって1,00,000円を限度	対象：組合等 (1組合等)

【活用事例】

- ① 24年度活用事例（2件別掲）
- ② 伝統産業の技術と素材を活用した販路開拓
- ③ 地域のブランド商品の確立 等々

C. 小企業者組合等を対象とした事業

小企業者組合等を対象とし、その組合等の抱える様々な課題の解決、共同事業の改善や新たな事業展開についての支援、人材育成や技術向上のための研修会・講習会に対する支援、展示会等販路開拓や市場調査等に対して支援を行います。

※ 小企業者組合とは、組合員の4分の3以上が小企業者（製造業で5人以下、商業・サービス業で2人以下の従業員規模の事業者）の組合等。企業組合は制限なし。

小企業者組合等に対する助成

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事業内容	事業費・経費負担	備 考
(5-1) 実現可能性調査等に対する助成	(小企業者組成長戦略推進プログラム等支援事業) 小企業者組合が行う、既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）やその結果を具体化するための事業に必要な経費を助成する。	補助対象経費総額の2/3以内であって1,200,000円を限度	対象：小企業者組合
(5-2) 小企業者組合の講習会に対する支援	(小企業者組織化特別講習会) 小企業者組合の組合員等を対象として、組織制度・共同事業・経営・労働・中小企業施策等について講習を行い、小企業者組合の運営向上、組合員の経営向上を図る。	補助対象経費総額の2/3以内であって、50,000円を限度	対象：小企業者組合 (8組合等)
(5-3) 販路開拓・人材育成に関する研修等に対する助成	(中小企業組合等振興対策活性化事業) 見本市・展示会等開催・出展、市場開拓に関する事業、商品・意匠・技術等の開発・改善に関する各種講習会・研修会等に対し助成する。	補助対象経費総額5万円（全額補助）	対象：小企業者組合等 (30組合等)

D. 全国中央会公募事業

全国中央会が公募する下記の「将来ビジョン策定・新商品開発・成果の実現化」と「情報ネットワークシステム構築・システム開発」の事業があります。例年、1月頃に翌事業年度の公募が行われますが、平成26年度につきましては、詳細が決まり次第、ご案内します。

※一覧は平成25年度実施予定数

区 分	事 業 内 容	事業費・経費負担	備 考
(6-1) 中小企業組合等 活路開拓事業	中小企業が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓等、単独では解決困難な諸課題や「経営基盤の強化」、「地域振興」、「社会的要請への対応」「中小企業が対応を迫られている問題」等のテーマについて、組合等がこれを改善するための事業に対し助成する。	補助対象経費総額の 6/10以内であって、 11,588,000円を上限とし、 1,000,000円を下限とする	対象：組合等 (1組合等)
(6-2) 組合等情報ネットワークシステム等開発事業	組合等を基盤とした情報ネットワークシステムの構築、組合員向け業務用アプリケーションシステムの開発及びこれらシステムの普及のための事業に対し助成する。	補助対象経費総額の 6/10以内であって、 11,588,000円を上限とし、 1,000,000円を下限とする	対象：組合等

【活用事例】

- | | |
|---|---|
| <p>〔経営〕 ①組合や業界の将来ビジョン策定
②ビジョンに基づく試作・求評・市場調査
③産学公連携による新商品開発・新技術開発
等々</p> | <p>〔情報化〕 ①共同事業等のネットワークシステム構築
②アプリケーション(カードシステム導入等)開発
等々</p> |
|---|---|

E. 上記以外の事業

上記以外にも、国・京都府・中小企業基盤整備機構等が公募する事業があります。本会では、皆さんからのご相談やニーズを踏まえ、応募・活用に向けた検討や支援、採択後の事業運営についての支援を行っております。

事業活用希望・相談調査について

本調査の締切は、平成25年8月20日（火）です。調査票を本会で受け付けた後、各担当者よりご連絡させて頂き、記載内容の確認や助成事業の活用の可能性の有無、事業の企画・提案、検討等を行います。また、調査票記載にあたって、事前のご相談も致しますので、お気軽にお問合せ下さい。

事業活用希望・相談調査票送信先 FAX：075-314-7130（京都府中央会総務情報課宛）

【お問合せ・ご相談】

京都府中小企業団体中央会

連携支援課・企画調整課

TEL：075-314-7132

北部事務所（中丹・丹後広域振興局管内）

TEL：0773-76-0759

活用しました!

京都ブランド・新分野開拓事業

本会助成事業である“京都ブランド・新分野開拓事業”を平成24年度に活用し、新商品の開発や販路開拓に取り組まれた2団体の事業の概要を紹介します。

京都紙器製造業界による新しい京都ブランドの提案と販路開拓

～箱屋ネットワークの「京もの」コラボレーションによる販売力強化～

京都府紙器段ボール箱工業組合

本事業では、組合員企業の取引先で工芸品（陶器・装飾品・小物など）や食品等を製造販売している会社と協力し各商品を組み合わせ、当組合のパッケージ技術を活用し、統一的なブランドとしてギフト化して新たな市場の開拓と販売力強化に取り組んだ。また、国内だけでなく、中国市場への販売の足掛かりとして、平成25年3月に開催された上海ギフトショーに出展して市場の反応を探った。

調査・研究事業では、中国市場におけるギフト事情のアンケート調査や対象商品の選定を行うとともに、試作・改造事業では、選定した商品の組み合わせ、試作箱のデザインや活用するパッケージ技術について検討を行い、試作箱の製作を行った。

また、試供・求評事業では、ホームページの作成や上海ギフトショーへの出展を行い、広く開発したギフト商品のPRを行った。



組合が出展した上海ギフトショーの展示ブース

新ブランドDATENARU（伊達なる）の商品開発と市場開拓

～型染友禅と現代の素材をミックスした新たな京文化を伝える商品開発～

DATENARU実行委員会

京都においては京友禅を生かした商品は多いが、京小紋や型友禅は少ないため、型友禅の技を活用し現在のファッションにあった帽子、バッグ、アクセサリー、洋服などの商品開発を海外の素材と組み合わせることによって行った。

試作・改善事業では、京友禅を生かしながら、海外商品などとの連携によって試作品開発を行った。試作品は洋服、帽子、バッグ、アクセサリーを複数製作した。

試供・求評事業では、出来上がった試作品のモデルを使った展示会の開催、異業種交流まつり、京都オークションなどに出展して消費者から多くの意見を広く聴取し、試作品のレベルアップを図った。



試作開発したシルクの帽子とコットンのバック



再発見! 連携のチカラ No.70

共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例をご紹介しますこのコーナー。今回は、新たな地域資源を活用し、組合ブランドのレベルアップに取り組んでいる組合の事例です。

京都産大豆「京白丹波」により高品質の京とうふを実現

京都府豆腐油揚商工組合（京都府京都市）

産学公連携で生まれた京都産大豆「京白丹波」を使い、高品質の京とうふを実現し、組合ブランドである「京都吟味百撰 京とうふ」の認定基準のレベルアップを図る。

背景と目的

当組合では、平成14年に「京都吟味百撰 京とうふ」を独自の組合ブランドとして設定した。ブランド認定基準として、長い歴史を誇る京とうふの高品質を条件とし、認定要件として京都府内産大豆100%使用することを検討していたが、量的確保の問題等があり保留され、国内産大豆を100%使用することとしている。

このような組合の動きと並行して、当組合が所属する社団法人京都府食品産業協会では、産学公連携のもとに高品質で知られる「丹波黒豆」をベースとする京都府内産大豆「京白丹波」の開発に取り組んでいた。この大豆が一定品質を実現する見込みとなったことを受け、京白丹波を使った京とうふの製造への取組をスタートすることで、認定要件をレベルアップすることが可能と考えた。

事業・活動の内容

本事業は、この「京白丹波」を活用して、さらに高品質を追求する京とうふを試験的に開発するものである。これは、上位の取組である産学公連携による「京白丹波」の開発と連動している。社団法人京都府食品産業協会が実需評価と販売展開というマーケットサイドの取組を担い、京都府農林水産技術センターによる新品種の育成及び産地化技術の確立、京都府立大学による食品加工適正の評価、生産者による産地化などにより推進されている。

当組合においては、この大豆を使用した高品質の京とうふを試験的に製造するものであり、組合員である永井の純とうふが3アイテムの商品開発を行った。[①京白丹波 純とうふ 木綿(規格/500g)、②京白丹波 純とうふ ソフト(規格/400g)、③京白丹波 純豆乳(規格/500ml)]



試験的に商品開発された3アイテム



京都府庁で開催された地産地消フェアに開発した3アイテムを出品



「京白丹波」を活用した商品に貼付するシール

成果

本事業は平成22年にスタートしたばかりであり、具体的な数値目標等を設定する段階ではない。しかし、試験品の製造により、相当程度の高品質な京とうふが生まれたことで、「京都吟味百撰 京とうふ」の認定基準の一つ「原料基準」をクリアする礎になったと考えている。これは、組合員においても共通の認識で、今後の取組が期待される。

京白丹波は、いわゆるプレミアム大豆のポジションにあり、品質性能が非常に高いことは確認されているが、量的問題（生産量）及びコスト問題（原料としての活用可能コストの実現）という2つの課題が残されており、今後これらを解決するために継続的な改善活動が生産者及び組合双方に求められている。

《組合DATA》

京都府豆腐油揚商工組合
〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133-2
☎ 075-361-0068 FAX 075-341-6055
URL <http://tofu.or.jp/>

うちの組合キャラクター

ここでは、組合の活動をPRする組合オリジナルキャラクターをご紹介します。



てらぼん

(寺町京極商店街振興組合)

豊田秀吉が当地を寺町と名付けた頃から住み着いている、推定年齢430歳のやんちゃ坊主「てらぼん」。

『僕は寺町京極商店街で生まれ育った「てらぼん」です。まあ、言えば寺町京極商店街の「座敷わらし」みたいなものです。商店街に福をもたらすとか、ぼくを見たら幸福が訪れると言われてます。僕を見かけた人はラッキーな人ですよ。皆さん、僕に会いに来て下さいね!!』

《組合DATA》

寺町京極商店街振興組合
理事長 浦田 和直
〒604-8071 京都市中京区寺町通三条下ル永楽町232番地 ダイシンビル3階
☎075-241-0084 Fax 075-241-0038
URL <http://www.kyoto-teramachi.or.jp>
Facebook <http://www.facebook.com/teramachikyogoku>
Twitter @Kyoto_Terabon

※本コーナーで掲載を希望される場合は、京都府中央企画調整課（☎075-314-7131）まで。

世界に誇る歴史都市「京都」。その中で、磨き育まれた「京の伝統工芸」や「京の食品」をご紹介するこのコーナー。今回は、伝統ある京都産筍にこだわった『京の缶詰』についてご紹介します。

当組合は、近隣で取れた筍を主とした農林水産物の缶詰製造業を行う事業者で構成されており、今年で創立20周年を迎えます。旬の味わい、食感、風味を全国へお届けできるように生筍をはじめ、加工食品の製造販売促進や研修事業を定期的に実施しています。

また、一般社団法人京都府食品産業協会が実施している「京ブランド食品認定事業」にも参画し、厳しい認定基準をクリアし認定された「京ブランド食品」を消費者等に提供できるよう各事業所が京都産筍を使った商品開発に取り組むとともに、消費者による食の安心・安全が高まる中で、食品表示に関する研修会等にも積極的に参加し、情報収集等を行っています。



京都府食品産業協会の認定を受けた京ブランド食品

《組合DATA》

京都府缶詰協同組合
 〒617-0833 京都府長岡京市神足四反田13
 小川食品工業株式会社 本社内
 ☎ 075-951-4381 FAX 075-953-1517

《小川修司理事長よりひとこと》

筍は鮮度が命です。しかし掘り出した後、急速に鮮度が落ちるため、生の流通は産地周辺に限られていました。熱を加えずに保存ができれば良いのですが、一般的に販売されている筍は安全面を考慮し、熱を通した水煮缶詰がほとんどです。



各地で生産されている筍ですが、京都産の筍は日本一と考えています。それは、京都の青果市場での競りが「個人選別」ですので、一軒ずつ目利きのできる仲買人たちが値をつけていきます。生産者は高値で競り落としてもらおうと一年中手入れをし、高い品質の筍を作り続けるからです。このシステムが京都産の日本一たる所以です。

しかし、20年前ほどから安価な中国産の筍が入ってきて、国内産筍の売上が急速に落ち込むとともに、京都産の筍の売上也減り、価格も下落してきました。筍生産者があつての当業界であり、自分の会社だけではなく、組合員同志が切磋琢磨して業界の抱える課題への対応に取り組む必要があり、当組合では年3回ほど情報交換会を実施し、タイムリーな話題の講演とともに、各組合員から近況報告を行っています。この情報交換会は、ほとんどの組合員が出席しており、情報交換を行うことで組合員の結束力が高まってきています。

昨今、食の安心・安全への意識が高まる中で、産地に対するこだわりや、製造者の思いをどうしたら皆様に理解いただけるか。そのために組合員全員が、細かなトレースを確実に実施する事からスタートしていきたいと考えています。

「京七宝」京もの指定工芸品認定記念展を開催

京都伝統工芸協議会の常設展示場「ギャラリー圓夢」では、京の工芸展をご覧いただけます。6月6日（木）からは、京七宝協同組合の『「京七宝」京もの指定工芸品認定記念展』を開催し、伝統工芸品を展示・販売致します。

ぜひご来場ください。

日 時 平成25年6月6日（木）～ 7月9日（火）
 10:00～16:30（最終日は15:00まで）※水曜休廊日
 場 所 ギャラリー圓夢
 京都市東山区高台寺西側圓徳院敷地内
 京・洛市「ねね」2F



昨年開催された展示会の様子前回の様子

《団体DATA》

京都伝統工芸協議会
 〒615-0042
 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館4階
 京都府中小企業団体中央会内
 ☎ 075-314-7132 FAX 075-314-7130
 URL <http://www.kougei-kyoto.jp>

京都府中小企団体中央会

ホームページをリニューアルオープンしました！

http://www.chuokai-kyoto.or.jp

京都府中央会

検索

中小企業者のためのポータルサイト 中央会8万社の方を結集して

京都府中小企業団体中央会

京都府中小企業団体中央会は中小企業を支援する公的な総合サービス機関です。「建務」は中央会にお任せください！

おすすめ

京都中央会のご紹介

実施事業案内

組合ガイド

資料

京都中央会のご紹介

中央会とは

事業概要

アクセスマップ

おすすめ

実施事業案内

助成事業のご案内

ものづくり補助金

ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等を支援します。

地域中小企業の人材確保・定着支援事業

人材確保から定着・育成までを行う包括・組織的な支援事業です。

中小企業相談支援事業

中小企業の経営課題にワンストップで対応いたします。

下請ガイドライン説明会事業

「下請ガイドライン」説明

助成事業のご案内 京都中央会

各種助成事業の情報はコチラをご覧ください。

NO IMAGE

THE BRAND

京のえいもん百科 “京都”

きょうとまるごとネット

京都で暮らすあなたの生活をまるごとサポート！

中央会からのお知らせ

おすすめ

04月30日 NEW 平成24年度「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」公募結果について

04月23日 NEW 「トラック輸送適正取引推進パートナーシップ京都会議(第2回)」について

04月16日 「ものづくり補助金」の一次公募は終了しました。

行政・その他支援機関等からのお知らせ

05月02日 NEW 「高のワークライフバランス推進企業支援補助金」に係る申請企業の募集について 京都府

04月22日 NEW 「中小企業緊急借付コスト負担軽減事業補助金」の公募のお知らせ(公益財団法人京都企業21)

03月18日 ご借付は財務局・財務事務所の金融円滑化窓口へ！～中小企業等金融円滑化相談窓口のご案内～

まるごとネットニュース

05月02日 NEW 泡盛2013のお知らせ<京都三会商會店街振興組合>

05月02日 NEW エビスク 連休応援総力祭!! 期間5/2～5/5

04月26日 NEW エビスク GW お買い得満載!! 4/29～5/1

ここが便利になりました！おすすめポイントの一部をご紹介します。

その1 各種助成事業の情報を探しやすくなりました！

画面左側の『実施事業案内』では、本会で実施している各種助成事業の情報を随時掲載しています。該当の事業名をクリックしていただくと、各事業の詳細情報をご覧いただけます。

その2 最新情報は画面中央で確認できます！

本会からのお知らせ、行政・その他の支援機関等からのお知らせを画面中央でご確認いただけます。「最新情報を入手したい！」そんな時は、本会ホームページにアクセスを！また、メールマガジンでも耳より情報を配信していますので、ぜひご登録を！ご登録方法は画面右側の『メルマガ配信サービス』をご覧ください。

その3 申請・届出の各種書式・様式の最新版がダウンロード可能になりました！

組合事務局の皆様への必見情報です！『組合ガイド』では、組合事務における必要な申請・届出の各種書式・様式の最新版がダウンロード可能になりました。Word ファイルで提供していますので、そのままご活用いただけます。

【本会ホームページに関するお問合せは、以下までお願いします。】

京都府中小企業団体中央会 総務情報課 ☎ 075-314-7131

経営面や労働面でお困りの中小企業の皆さまへ

最低賃金総合相談支援センターをご活用ください

本会では、経営面や労働面など幅広い課題にワンストップで相談対応する窓口を設置しています。専門家を各企業に派遣し、個別にコンサルティングを受けることもできます。相談も専門家派遣も、すべて無料ですので、是非ご活用ください。



- * 厚生労働省からの委託事業ですので、相談内容、企業・個人情報などは秘密厳守で安心して相談いただけます。
- * 相談の申込方法は、センターでの面談のほか、電話、FAXでお願いいたします。

京都府最低賃金総合相談支援センター

〈本部事務所〉

電話：075-314-7131
FAX：075-314-7130
〒615-0042 京都市右京区西大路五条下ル
京都府中小企業会館4階
京都府中小企業団体中央会内

〈北部事務所〉

電話：0773-76-0759
FAX：0773-76-7930
〒624-0945 舞鶴市字喜多1105-1
舞鶴21ビル5階503
京都府中小企業団体中央会 北部事務所内

開設日は、原則、土・日・祝日を除く平日（9時～17時）とします。

京都府中小企業団体中央会 <http://www.chuokai-kyoto.or.jp>

平成25年 ものづくり企業従業員のための スキルアップセミナー

受講者
募集中!

受講無料

第1回 TOC手法による在庫削減・納期短縮講座

第2回 生産計画の遅れへの対処法講座

第3回 部下や後輩への仕事の教え方講座

※雇用調整助成金制度対象の教育訓練として本研修をご活用いただけます。

講座内容の詳細、申込用紙等は
下記ホームページでご確認ください。

京都府 HP
<http://www.pref.kyoto.jp/noryoku/news/press/2013/9/0430skillup.html>
株式会社アイシーエル（事業委託企業）
<http://www.icl-web.co.jp/monodukuri/>

株式会社アイシーエル

オーダーメイド研修・講師派遣承ります。お気軽にお問い合わせください。

ICL

☎075-254-7311

京都府京都市下京区函谷鉾町80 京都産業会館2階

URL <http://www.icl-web.co.jp>

E-mail seminar@icl-web.co.jp

営業時間 9時～18時（土・日・祝日は休業）

会員団体 活動紹介

手作り体験施設「舞鶴かまぼこ工房」オープン！

舞鶴かまぼこ協同組合では、かまぼこの手作り体験ができる施設「舞鶴かまぼこ工房」が完成し、5月1日（水）にオープンした。同組合は、市民にもっとかまぼこに親しみを持ってもらうとともに、舞鶴観光PRの一役を担おうと、組合倉庫を改修して開設に取り組んだ。

工房では、観光客や地元小学生の受け入れを始めており、参加者は組合職員から説明を受けながら、魚のすり身を棒や板に付けて成形し、蒸したり焼いたりしてかまぼこや竹輪などを作る。



かまぼこ手作り体験

【手作り体験】

- ◇所要時間：約90分
- ◇受付人数：小学生以上、1日 10名まで
- ◇体験内容：かまぼこ、ちくわ、天ぷらの3種類の成型を体験。
舞鶴かまぼこイロイロ話（歴史、こだわりなど）。
- ◇料 金：お一人1500円（税別、税込1575円）、大人子供同一料金。
- ◇予約方法：体験希望日の7日前までに、3名様以上ご予約下さい。
- ◇予 約 先：合同会社まいづる広域観光公社（☎ 0773-76-0101）

《組合DATA》

舞鶴かまぼこ協同組合 理事長 高野 真一
〒624-0914
京都府舞鶴市字下安久1013番地の11
☎ 0773-75-0865 Fax 0773-76-6061
URL <http://maizuru-k.com/>

会員団体 活動紹介

「柴葉漬と大原女 発祥の地」 記念碑除幕式

大原観光保勝会では、4月15日（月）、大原の特産である「紫葉漬」と建礼門院の女官、阿波内侍の姿がルーツであると伝わる「大原女」を後世に伝えるため、「建礼門院八百年御遠忌」に因み、「柴葉漬と大原女 発祥の地」記念碑が建立され、その除幕式が多数の関係者参列のもと開催された。

除幕式は、寂光院住職の読経にはじまり、大原女（地元小学生）による除幕が行われた。

主催者を代表して、大原観光保勝会の辻美正会長より「除幕式を期に大原観光の振興に努めていきたい」との挨拶があり、地元選出議員、京都府、京都市及び関係機関の代表が祝意を表し、記念碑除幕を祝った。



「柴葉漬と大原女 発祥の地」記念碑



大原女姿の地元小学生→

《組合DATA》

大原観光保勝会 会長 辻 美正
〒601-1242
京都市左京区大原来迎院町81番地の2
☎ 075-744-2148 Fax 075-744-2148
URL <http://kyoto-ohara-kankouhosyoukai.net>

夏のエコ・アクションに 取り組んでいます

本会では、省エネ・節電行動を徹底するため「夏のエコ・アクション」に取り組んでいます。期間中は、事務局役職員が軽装のままご対応させていただくことがございますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



実施期間：平成24年5月7日（火）～10月31日（木）

事業主のみなさんへ

平成25年度労働保険料(労災保険・雇用保険)の申告納付期間は、

平成25年6月3日～平成25年7月10日
(土日祝は除く)です。

昨年度と同様「石綿健康被害救済法」に基づく一般抛
出金の申告納付も併せて行っていただくこととなります。
お早めに申告納付をお願いします。

【お問合せ先】

京都労働局総務部労働保険徴収課
〒604-0846 京都市中京区両替町通御池上ル金吹町 451
☎ 075-241-3213 FAX 075-241-3233

日本人のガンは



いざと言うときに役に立つもの。備えあれば憂いなし。日本人の几帳面な気質は高いになるらしい。なかんずくガン保険はその代表例である。このガン保険なるもの、これは日本の会社には手出しできない聖域になっている。アメリカの保険会社の利益は、日本の支店が稼いでいる。今回のTPP交渉でも、日本政府は始めから、かんぽ生命をガン保険には参入させない旨、すでにアメリカに伝えた。

ちょっと考えても怖い話だ。ガン保険はガンを患った時に、公的な保険医療では心許ないので十分な治療を受けるためのものであり、上述の日本人の几帳面さにつけこんだ商いとも言える。それが自由競争の保険ではなく、特定のアメリカの保険会社の商品となっている。これは二つの意味で問題だ。一つは公正な競争がなされていない。二つめは、日本政府が不公正な商売を保障している。言い方を変えると日本人の健康維持は二の次で、アメリカの保険会社の利益を守ることを誘導している。

ところで、かんぽ生命は言わずと知れた100%日本郵政株式会社の子会社である。この親会社（株主）は、たった一人総務大臣だけだ。会社は株主のものと言っているが、実態は、日本一巨大な個人商店とも言える。かんぽ生命、ゆうちょ銀行、そして郵便事業は、日本人にとって生活の基礎そのものだ。なかんずく人口減少を始めとする諸条件によって苦しんでいる地方においては、まさにライフラインである。

「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」このアホな憲法前文と重なって仕方がないのが、日本政府によるかんぽ生命へのガン保険参入禁止だ。

渡邊 隆夫

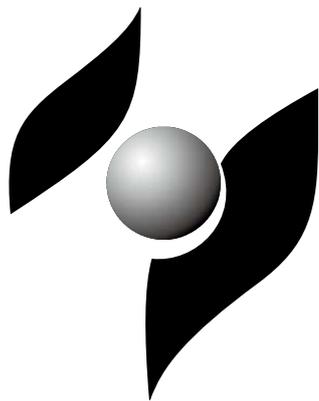
京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員4月分報告より

■多くの中小企業では回復の実感持てず

	業界景況天気図	概況
全体	3月 → 4月 ☔ ☔	一部では、アベノミクス効果による好影響が出始めた業界もある。しかしながら、多くの業界は、急激な円安の進展により、原材料・燃料等の輸入価格の上昇分を価格転嫁できずに苦慮しており、また、電気料金の値上げが更なる大きな負担となり、深刻さは増している。
製造業	繊維工業 ☔ ☔	円安による産地への影響が顕著になってきた。製造現場では、原材料の高騰に生産意欲が削がれ、また加工場では重油の値上がり、精練染色に係る薬品、資材関係が軒並み値上げを言われている。和装においては、市場規模の縮小が止まらない。
	出版・印刷 ☔ ☔	業界を取り巻く状況に変化は見られず景況感は悪化している。売上・販売価格・取引条件・収益状況・操業度と各調査項目において悪化または減少となっている。
	鉄鋼・金属 ☔ ☔	4月度の状況は、3月とあまり変化はなく、円安、株価高騰の恩恵は未だ中小企業全体に及んでいないようである。ただ、一部遊技関係のコイン（プレス加工）が今年に入り増産とのことである。
	一般機械等 ☔ ☔	急激な円安傾向を背景に、海外で生産されていた製品の一部に国内回帰の兆しが見られる。大手製造業においては輸出物件に若干の好況感は認められるが、中小製造業においては輸入部材の高騰による製造原価の上昇を価格に転嫁することが難しく苦慮している。
その他製造業	プラスチック製品製造業界では、受注は足踏み状態のままであり、販売価格の低下傾向は続いている。更に電気料金の値上げが足を引っ張ってきている。木材等製造業界では、円安の進行が資材の高騰を招いており、海外からの資材は平成24年12月から比較すると30%以上値上りしている商品も見られる。	
非製造業	卸売 ☔ ☔	生鮮食料品卸売業界では、関西電力の業務用電力料金は17.26%の値上率となり、組合冷蔵庫及び製氷施設に関する電気料金の支払増加額は年間500万円が確定となり、組合収益に決定的なダメージを与えるものと思料される。
	小売 ☔ ☔	写真機等小売業界では、通販は大手量販店の「送料無料」の影響を受け売上は低下、店頭物販においても低下している。燃料小売業界では、消費者の買い控えにより販売数量は激減、元売の需給バランスが崩れ供給過剰となり、業者間転売価格の下落により無印業者の安売り競争が激化している。
	商店街 ☔ ☔	円安、株高の恩恵は商店街にはまだまだ遠い話のように思える。輸入製品や製品のコスト高、来年の消費税増税推進により、消費の冷え込みが心配である。商店街の人通りはそこそこあるものの、商店街における物販販売は昨年よりも、また、先月よりも落ち込んでいるようだ。
	サービス ☔ ☔	旅館業界では、円安により欧米圏からのお客様が若干増えているようだ。ゴールデンウィーク前半となる日の宿泊は微増のようだ。
	建設 ☔ ☔	景況は悪く、京都全体にマスコミでいわれるような好況感はない。造園業界では、ムードは好転しているが、実際にはまだまだである。雇用人員を増加したいが、若年労働者が集まらず苦勞している。
	運輸・倉庫 ☔ ☔	道路貨物運送業界では、荷動きについては目立って増えてはいないが、期待はもてそうである。道路旅客運送業界では、修学旅行の季節に入り、積極的に修学旅行の受け入れに対処する企業では、比較的活況を呈している。

☔ 快晴 D値 40以上 ☔ 晴れ 20~40未満 ☔ くもり 20未満~△20未満 ☔ 小雨 △20~△40未満 ☔ 雨 △40以上



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

● 有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

● 固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

● 1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手冊またはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

◆◆◆◆◆ 新加入会員紹介 ◆◆◆◆◆

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

特別会員
 会員名 イノベーションマイツル
 所在地 京都府舞鶴市京田179
 代表者 会長 白波瀬 正人

特別会員
 会員名 特定非営利活動法人京都ほっとリング
 所在地 京都市山科区西野山中鳥井町91-20
 代表者 理事長 石田 一郎
 主な事業 障がい者自立支援事業、コンサルタント事業、
 マッチング事業
 U R L <http://k-hottring.com>

人事異動のお知らせ（平成25年6月1日付）

企画調整課主任

船木 正樹（前 京都府商店街振興組合連合会係長）

京都府商店街振興組合連合会指導係

森川 徹也（前 企画調整課主事）

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「宇治茶色」です。

なが — い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、
 積み立てる、備える、管理する…
 京都銀行は、人生のさまざまなシーンで
 皆様を応援します。
 お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

6/2013 平成25年6月1日発行 通巻798号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp